

# 令和6年度京都府スポーツ少年団 軟式野球交流大会開催要綱

- 1 目的 京都府内のスポーツ少年団の交流を行い、各市町におけるスポーツ少年団活動の活発化を促進し、軟式野球の普及を図ると共に、スポーツ少年団の初期の目的達成を目指す。
- 2 主催 公益財団法人京都府スポーツ協会・京都府スポーツ少年団
- 3 後援 綾部市・京都府軟式野球連盟綾部支部 綾部野球協会
- 4 主管 京都府スポーツ少年団軟式野球専門部会  
綾部市スポーツ少年団（少年野球部担当）
- 5 開催地 綾部市  
（綾部市総合運動公園 あやべ・日東精工スタジアム（あやべ球場）・吉美小学校 他）
- 6 開催日 令和6年8月10日（土）・11日（日）  
◎学童の部 A  
（第31回）本部長杯軟式野球交流大会  
（第19回）優勝大会  
◎学童の部 B  
（第25回）本部長杯軟式野球交流大会  
◎ジュニアの部  
（第24回）本部長杯軟式野球交流大会  
（※ 当日開催不可能な場合、中止とする。）
- 7 開会式等
  - ・受付 各試合開始予定時刻60分前  
各会場にて受付を行い、受領した打順表に記入し提出すること。
  - ・試合開始 大会1日目 9時30分（各会場）  
大会2日目 9時00分（各会場）
  - ・表彰式 試合終了後、各会場にて行う。  
（学童の部A 1日目：各試合会場、2日目：優勝戦終了後）  
（ジュニア及び学童の部B 優勝戦終了後）
- 8 出場チーム数 京都市・京都府南部・京都府北部の3ブロックに分ける。  
◎学童の部 A（4～6年生の選手で編成）
  - ・参加チーム数 12チーム（各ブロック4チーム参加）◎学童の部 B（5年生以下の選手で編成）
  - ・参加チーム数 6チーム（各ブロック2チーム参加）◎ジュニアの部（4年生以下の選手で編成）
  - ・参加チーム数 6チーム（各ブロック2チーム参加）
- 9 参加資格
  - ・代表者・監督・コーチは、京都府スポーツ少年団指導者登録者であること。
  - ・選手は、京都府スポーツ少年団登録団員で、原則として小学校4～6年生とする。
  - ・参加資格及び競技中に、不都合を起こしたチームは失格とすることがある。

- ・ 参加者は、全員スポーツ安全傷害保険に加入されることが望ましい。
  - ・ ~~参加チームは、スポーツ少年団旗とプラカードを持参すること。~~
- 10 チーム編成 ・ 代表者・監督・コーチ（2名）・スコアラー（1名）とし、選手は20名までとする。
- 11 参加費 ・ 1チーム 5,000円（申込み締切り後不参加の場合には、参加費の返済はされないものとする。但し、大会中止の場合は返済する。）
- 〔参加費振込み先〕 〒623-0014 綾部市若竹町8番地の1  
綾部市スポーツ少年団本部 大会競技委員長 大槻 進  
◎京都北都信用金庫西町支店（普通口座）番号0192430  
※「チーム名」にて振込みをお願いします。
- 12 組合せ ・ 申込み確認後、主管地で組合せを行う。  
(綾部市スポーツ少年団本部のホームページに掲載する。)
- 13 表彰 ◎学童の部 A
- ・ 大会1日目の各ブロック毎に賞状を授与する（優秀賞、敢闘賞、努力賞）。各試合会場にて表彰。
  - ・ 優秀チームには、本部長より盾を授与する。
  - ・ 大会2日目に優秀4チームによる優勝決定戦を行う。
  - ・ 優勝チームに賞状・優勝杯、準優勝チームに賞状・準優勝盾、3・4位チームに賞状を授与する。
  - ・ 優勝杯・準優勝盾は持ち回りとし、当該チームにはレプリカを贈呈する。
- ◎学童の部 B 及びジュニアの部
- ・ 優勝戦は、大会2日目あやべ・日東精工スタジアム（あやべ球場）の第1試合（ジュニアの部）及び第2試合（学童の部B）にて行う。
  - ・ 優勝チームに賞状・優勝杯、準優勝チームに賞状・準優勝盾を授与する。
  - ・ 優勝杯・準優勝盾は持ち回りとし、当該チームにはレプリカを贈呈する。
- 14 大会有無 ・ 大会の有無は、当日7時に決定をする。（各チーム間い合わせ）
- 15 その他 ・ 大会使用球は、マルエスJ号球使用。（主催者準備）
- ・ 大会開催中の災害及び、事故並びに傷害等については、各チームまたは、個人で処置をするものとする。
  - ・ 参加チームは、審判員（塁審）1名を派遣すること。  
(自チームの試合時の塁審) ※飲物は各自で準備のこと。
  - ・ 但し、優勝戦（大会2日目：あやべ・日東精工スタジアム（あやべ球場）は、主審、塁審とも本部が行う。

〔問い合わせ・申込み先〕 ☆令和6年7月21日までに申込み（参加費を含む）こと。

綾部市スポーツ少年団本部 大会競技委員長 大槻 進  
〒623-0053 綾部市宮代町10 電話0773-42-3918 携帯090-3165-1657  
FAX 0773-42-3918

※ メールアドレス（佐々木知聡）E-mail: to-sasaki@city.ayabe.lg.jp

令和6年度京都府スポーツ少年団軟式  
野球交流大会競技規則及び注意事項等  
(学童の部 A)

1 代表者

代表者（責任者）は、大会の目的及び大会要綱・規則等を理解し  
チーム内に、周知徹底を図ること。

2 競技規則

2024年度公認野球規則・全日本軟式野球連盟内規を適用し、  
その他については、綾部少年野球規則による。

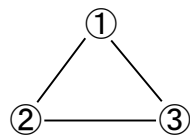
3 競技方法

- ・ 4ブロックに分け、1ブロック・3チームとし、各ブロック毎  
に、総当たりリーグ戦方式とする。
- ・ 優勝戦は、各ブロックの1位チームの対戦で行う。

◎組合せ及び、開始時間（各ブロック共通）

（大会1日目：交流大会）

あやべ・日東精工スタジアム（あやべ球場）、綾部市総合運動公園グラ  
ウンドA1・A2、第1市民グラウンド



1	①：②	9時30分
2	1の敗者：③	11時10分
3	1の勝者：③	13時10分

（大会2日目：優勝大会）

綾部市総合運動公園グラウンドA1・A2、あやべ・日東精工スタジア  
ム（あやべ球場）

1	準決勝	9時00分 (綾部市総合運動公園グラウンドA1・A2)
2	3位決定戦	10時40分 (綾部市総合運動公園グラウンドA1)
3	優勝戦	13時00分（あやべ球場）

◎試合内容

- ・ 6回戦とし、試合時間は1時間20分を超えて次のイニングに  
は入らない。ただし後攻チームがリードした時点で試合終了とする。  
その時点の得点を記録とする。  
(準決勝・3位決定戦が同点の場合、優勝戦と同様の方法で勝敗を決する。)
- ・ 6回または、時間を超えて同点の場合は引き分けとする。

- ・ 優勝戦については6回、試合時間は1時間30分とし、6回または、時間を超えて同点の場合は、最終出場選手による継続打順で、無死満塁（前打者が1塁走者）で1回行い、なお勝敗が決しない時には、最終出場選手による抽選で勝敗を決する。
- ・ 得点差によるコールドゲームは採用しない。
- ・ 天候不良等により試合が続行不可能な場合には、5回終了を持って試合成立とする。
- ・ 参加チーム数により、1ブロック・3チームとならない場合には、主管地より選出し1ブロック・3チームとして行う。
- ・ 尚、参加チームが不足した場合には、別途試合方式を検討する。
- ・ 投手の1日70球の投球制限を定める。（試合中に70球に到達した場合は、その打者が終了するまで投球できる。特別延長戦も適用する。投球数は本部では計測しないので、各チームにおいて責任を持って計測し、適切に対応すること。）

#### 4 順位決定

- ・ ブロックリーグ戦の順位決定は、勝点（勝ち=1点・引分け=0.5点・負け=0点）により決定をする。同勝点の場合には、失点差、得失点差・得点差の順に決定をする。

#### 5 注意事項

- ・ ベンチに入れる人員は、登録をされている代表者・監督・コーチ(2名)・スコアラー(1名)マネージャー及び選手とする。
- ・ 背番号は監督30番、コーチ29・28番とし、選手は0～27番までとする。但し主将は10番とする。
- ・ 試合開始予定時刻前でも、前の試合が早く終了した場合には、直ちに次の試合を開始する。
- ・ 試合開始予定時刻に会場にこないチームは棄権とみなす。
- ・ 金属製バット・マスク・ヘルメット（両面イヤラップ付き）は、軟式野球連盟公認のものでなければならない。（尚、木製バットを2本用意することが望ましい）
- ・ ヘルメットの着用は、打者・次打者・走者・ベースコーチとする。（7個以上用意すること）
- ・ ファールボールは、ベンチサイドで対応をすること。
- ・ 第2試合以降のベンチは居残りチームはそのままのベンチとする。新たなチームは空いたベンチに入ること。
- ・ 熱中症等予防のため、保護者2名程度のベンチ入りを認める。
- ・ 軟式野球連盟規則及び、注意事項並びに大会規則を遵守すること。

#### 6 その他

- ・ 役員、選手並びに応援団等参加者全員、日本スポーツ少年団団員綱領及び指導者綱領等を理解し、スポーツ大会に相応しい態度及び行動すること。

## (学童の部 B)

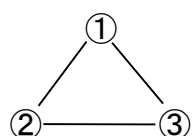
1 代表者、2 競技規則等は、「学童の部 A」に準ずる。

### 3 競技方法

- ・ 2ブロックに分け、1ブロック・3チームとし、各ブロック毎に、総当たりリーグ戦方式とする。
- ・ 優勝戦は、大会2日目各ブロックの1位チームの対戦で行う。

#### ◎組合せ及び、開始時間 (各ブロック共通)

- ・ B1、B2会場 (西部グラウンド)



1	① : ②	9時30分
2	1の敗者 : ③	11時10分
3	1の勝者 : ③	13時10分

#### ◎大会2日目 組合せ及び、開始時間、B1・B2会場で行う。

- ・ あやべ・日東精エスタジアム (あやべ球場) 1日目 1位チーム  
1 1 : 0 0 (優勝戦)
- ・ B1、B2会場 (西部グラウンド) 1日目 2・3位チーム  
① 9 : 0 0      ② 1 0 : 4 0

#### ◎試合内容

- ・ 6回戦とし、試合時間は1時間20分を超えて次のイニングには入らない。ただし後攻チームがリードした時点で試合終了とする。その時点の得点を記録とする。
- ・ 6回または、時間を超えて同点の場合は引き分けとする。
- ・ 優勝戦については6回、試合時間は1時間30分とし、6回または、時間を超えて同点の場合は、最終出場選手による継続打順で、無死満塁 (前打者が1塁走者) で1回行い、なお勝敗が決しない時には、最終出場選手による抽選で勝敗を決する。
- ・ 得点差によるコールドゲームは採用しない。
- ・ 天候不良等により試合が続行不可能な場合には、5回終了を持って試合成立とする。
- ・ 大会2日目は、優勝戦の他に参加チームによる交流試合を行う。
- ・ その他の事項については、「学童の部 A」に準ずる。
- ・ 投手の1日70球の投球制限を定める。(試合中に70球に到達した場合は、その打者が終了するまで投球できる。特別延長戦も適用する。投球数は本部では計測しないので、各チームにおいて責任を持って計測し、適切に対応すること。)

4 順位決定、注意事項及び、その他の項は「学童の部 A」に準ずる。

## (ジュニアの部)

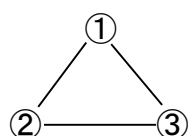
1 代表者、2 競技規則等は、「学童の部A」に準ずる。

### 3 競技方法

- ・ バッテリー間の距離は14.00メートル、各塁間の距離は21.00メートルとする。
- ・ 4ブロックに分け、1ブロック・3チームとし、各ブロック毎に、総当たりリーグ戦方式とする。
- ・ 優勝戦は、各ブロックの1位チームの対戦で行う。

#### ◎大会1日目 組合せ及び、開始時間 (各ブロック共通)

- ・ J1、J2会場 (吉美小学校グラウンド)



1	①:②	9時30分
2	1の敗者:③	11時00分
3	1の勝者:③	12時50分

#### ◎大会2日目 組合せ及び、開始時間

- ・ あやべ・日東精工スタジアム (あやべ球場) 1日目 1位チーム  
9:00 (優勝戦)
- ・ J1、J2会場 (吉美小学校グラウンド) 1日目 2・3位チーム  
① 9:00      ② 10:30

#### ◎試合内容

- ・ 投手については、1日の投球回数は5回までとする。  
1度登板すれば1回とする。(アウトカウントは問わない)
- ・ 5回戦とし、試合時間は1時間10分を超えて次のイニングには入らない。ただし後攻チームがリードした時点で試合終了とする。  
その時点の得点を記録とする。
- ・ 5回または、時間を超えて同点の場合は引き分けとする
- ・ 優勝戦については、5回戦・試合時間は、1時間20分とし、  
5回または、時間を超えて同点の場合は、最終出場選手で継続打順による無死満塁(前打者が1塁走者)で1回行い、なお勝敗が決しない時には、最終出場選手による抽選で勝敗を決する。
- ・ 得点差によるコールドゲームは採用しない。
- ・ 天候不良等により試合が続行不可能な場合には、大会2日目に再試合を行う。
- ・ 大会2日目は、優勝戦の他に参加チームにより交流試合を行う。
- ・ その他の事項については、「学童の部A」に準ずる。

4 順位決定、注意事項及び、その他の項は「学童の部A」に準ずる。